



まちの話題+



4月16日

反射タスキ贈呈式

国見中学校で反射タスキの贈呈式が行われました。光成一也国東警察署長と野田忠治交通安全協会国東支部長より、国見中学校の新1年生に反射タスキが手渡されました。生徒を代表して、末平智哉君がお礼の言葉を発表しました。



4月17日

安岐中央公民館ホール起工式

安岐総合支所駐車場で、新たに建設する安岐中央公民館ホールの起工式が行われました。新公民館ホールは、地域住民の文化活動の場、文化芸術鑑賞の場、学習の場、地域交流の場として多目的に使用できる施設で、来年2月末頃に完成予定です。



4月25日

ローマ教皇庁へ請願

三河明史市長と加藤正和教育長が東京の駐日ローマ教皇庁大使館を訪問。熊毛小学校の卒業生による手紙などを手渡し、フランシスコ教皇が今年11月頃に予定している訪日に併せて、ペトロ・カスイ岐部神父のふるさとである国東市にもお立ち寄りいただくよう請願しました。



4月26日

国東半島宇佐地域・六郷満山誘客推進協議会が発足

平成28～30年度にかけて実施した「六郷満山開山1300年誘客キャンペーン事業」を引き継ぐ組織として、国東半島宇佐地域・六郷満山誘客推進協議会が発足しました。朱印めぐりなどのイベントを実施して「六郷満山文化」を活用した観光振興に取り組むほか、ラグビーワールドカップや東京オリンピックなどで来日する外国の方々への情報発信を図っていきます。



5月 1日

天皇陛下御即位を祝う記念植樹式

天皇陛下の御即位をお祝いし、天皇陛下の「お印」である「梓」の記念植樹が行われました。梓の苗木はNPO法人おくすり研究会代表の矢野忠則さんの寄贈によるものです。国東小学校の猪上琴羽さん、猪上桔平君の姉弟が、市内の小学生を代表して苗木を植えました。なお、1日と2日には、アストくにさきと各総合支所に記帳所も開設されました。



5月7日

新たな地域おこし協力隊が誕生

国東市の地域おこし協力隊に、佐賀県出身の杉光崇大さんが新たに加わりました。杉光さんは、国東市に友人がいて、国東市に親近感を持っていたことから協力隊に応募しました。杉光さんは、これまでの営業の経験を活かし、国東市の特産品の販路拡大業務に取り組めます。



5月8日

武蔵東小で「ほめる授業」開催

武蔵東小学校の6年生と5年生の教室で、大分県教育庁別府教育事務所長の山香昭さんを招いて行われました。授業では「ほめ言葉トランプ」を使って、互いにほめ合うゲームを体験。6年生担任の小俣恵庸先生は、「授業を通じて、相手の良いところを積極的に見つける習慣を身に付けてほしい」と話していました。



5月10日

春の交通安全運動スタート式

アストくにさき前駐車場にて、春の全国交通安全運動スタート式が開催されました。式には交通安全協会国東支部など、関係者約100人が参加しました。式が終わると、警察車両のパレードが出発。また、警察署前の沿道にて、街頭啓発活動が行われました。



5月11日

国東演劇講座が開講

国東演劇講座の開講式が、アストくにさきで行われました。演劇講座は平成27年の初開講以来、青年座映画放送株式会社の指導のもと、数々の演劇に取り組んでいます。5回目の今年は、朗読劇に挑戦。これから稽古を積み重ねて、7月28日に公演の予定です。



5月18日

1日ふれあい看護体験

5月12日「看護の日」にちなんで、国東町のあおぞら病院で行われました。国東高校の看護志望の生徒3名が参加し、患者さんと触れ合いながら実際の看護現場を体験。看護部長の廣瀬千恵子さんが、「患者さんに寄り添う、優しい看護師を目指してほしい」と励ましの言葉を送っていました。

